



はやま湖畔を彩る「大倉の桜」。春の空を映す湖面とのコントラストが美しい。そよ風に吹かれて。



大雷神社の桜並木(飯樋地区)。地区をあげての例大祭は3年に1度、通常は5月に開催されます。



「長泥の桜」。地区の中心部に降りて行く峠道(通称・長泥スカイライン)を桜花が埋め尽くします。



4/13・14 桜まつり 開催予定
會田征男さん・ツタ枝さん夫妻が長年にわたり手入れを続ける「飯館復興の三千本桜」(伊丹沢)。



上/大久保金一さん(小宮)のマキバノハナヅノ。下/多田直正さん(宮内)の「小さな花見山」。※個人の敷地は許可を得た場合のみ立ち入りを。



上/前田・八和木地区に点在する菜の花畑。下/「大火山つつじの森」。群生するヤマツツジは例年だと5月中旬が見頃。



花の季節の到来です。春の訪れを待ちかねた花々が、次から次に咲き出します。山野の芽吹きも早緑も美しく、そこかしこに春の息吹が感じられます。村内の桜の名所には標高差があり、比較的標高が低いはやま湖畔の「大倉の桜」と、七曲りの峠に咲く「長泥の桜」では、満開の時期に半月ほどの開きがあります。言い換えれば、何度もお花見が楽しめる

ということ。趣きの異なる桜をめぐって見るのもおすすすめです。このページでは桜のスポットに合わせて、村内を彩る春の花々も紹介いたします。場所についてはP18の略地図を参考にしてください。〈ご注意ください〉私有地や農地に無断で立ち入ることはご遠慮ください。また、運転中はもとより写真撮影などの際も、交通事故には十分お気をつけください。

春らんまん! 飯館花だより



ふとした場所の絶景に心踊る春です。

目次 CONTENTS

- 02 話題「春らんまん! 飯館花だより」
- 04 特集「令和6年度当初予算と主な事業」
- 08 特集「育てよう まいでいブランド」
- 12 ほけんとふくし「健康・福祉3計画を策定」
- 14 学びの広場「卒業証書授与式・卒園式」
- 15 お知らせ「飯館村役場情報2024」
- 19 報告「ふるさと納税」
- 20 報告「3月議会定例会」
- 22 いいたて便り
- 24 話題のパレット
- 26 村からお知らせ
- 28 いいたてイノサル通信
- 29 歴史の散歩道/ふれ愛館だより
- 30 春季全国火災予防運動 ほか
- 31 愛楽故郷味/ひとのうごき
- 32 ほっとNEWS/公式LINE防災情報

「村民の森あいの沢」の水芭蕉。自然豊かなエリアで、四季を通じて貴重な山野草の花も数多く見られます。



村で唯一の自生地で昭和47年に村指定天然記念物に選定された「比曾の水芭蕉」。湿地に可憐な白い花を咲かせます。

木立の中に群生が続く「二枚橋の水芭蕉」。右側に見える木道から観賞することができます。



今月の表紙



中央の2人がたださん(左)と渋沢さん(右)です。

ただじゅんさんの「あそびっこ公演」が、3月28日、まいでいの里のこども園で開かれました。子ども達は、物語の世界を旅したり、お囃子に合わせて踊ったり、ワクワクの表現遊びを満喫。「なにぬの屋」の渋沢やこさんによる“布でつくった紙芝居”も上演され、合わせて1時間半の公演を存分に楽しんでいました。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613 までお知らせください。